

千葉県立
中央博物館
春の展示

世界

現生標本からみる色や形・利用法

の遺跡から出土した貝

平成27(2015)年
3月7日(土)~5月10日(日)

◎見どころ!

- 北部九州で用いられた沖縄産巻貝ゴホウラと貝輪復元品
- 最古の貨幣とも言われる中国の殷墟出土のタカラガイ類など
- ナスカの地上絵付近でみられた海産貝類
- 千葉県内の貝塚から出土した貝輪など貝製品に用いられた貝類
- ピンクガイ

その他にも、寿司ネタの貝類や日本および世界各地の貝を多数展示します。
(遺跡出土品の展示は少数)

開館時間◎午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日◎3月・4月の月曜日および5月7日(木)
入場料◎一般.....300円(240円)
 高校生・大学生...150円(120円)
中学生以下と満65歳以上は無料。カッコ内は20名以上の団体料金。

[後援] 明治大学日本先史文化研究所・山形大学人文学部附属ナスカ研究所・日本貝類学会・日本動物考古学会・沖縄考古学会

3月の会期中ご来館の方に、抽選で毎日1名 干支にちなんだ貝をプレゼント!

千葉県立中央博物館
NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2
電話043-265-3111 FAX043-266-2481



ちば



千葉県には多くの縄文貝塚が存在することはみなさんご存じだと思います。貝塚に限らず、世界の遺跡をみると、貝類は食料だけでなく装飾品など他の用途でも利用されてきたことがわかります。遺跡の貝は、長年地中にあったため、元の色や形が失われているものもあります。

今回の展示では、貝類が様々な時代で人々に利用されてきたことを紹介し、考古資料ではなく、遺跡から出土した貝の現生標本を展示します。貝本来の色と形をご覧ください。そして、貝類を身近に感じていただければ幸いです。



ピンクガイ ©武井哲史

講演会

「貝塚研究最前線」

■4月25日(土)・26日(日)9:45~15:00

1階講堂 【当日先着150名、参加無料】

内容: 遺跡出土の貝類研究について、日本各地の第一線の研究者に、それぞれ最新成果をご講演いただきます。

予定講演内容(都合により変更場合があります)

4月25日(土)

- アジア・オセアニアの貝塚(種家岳二)
- ペルー・ナスカの地上絵付近でみられた海産貝類(黒住耐二・坂井正人・他)
- ハマグリー千葉の縄文人が2番目に好んだ貝(西野雅人)
- 貝殻に記録された津波(畑山智史)

4月26日(日)

- 沖縄における旧石器・縄文移行期の遺跡と出土貝類(山崎真治)
- 沖縄の貝塚時代の貝類利用(黒住耐二)
- 弥生時代の南島産貝類と南島人(木下尚子)
- 琉球・沖縄グスク時代の貝類利用(宮城弘義)
- 海藻を利用した縄文の塩作り(阿部芳郎)



世界最大の貝オオジャコ



ナスカの鳥の地上絵(©山形大学人文学部附属ナスカ研究所)



ゴホウラ製品復元品各種

体験イベント

縄文時代の貝のアクセサリーを作ろう

3月22日(日) 13:30~15:00

【小学3年生以下は保護者同伴、当日先着20名、保険料50円】

貝塚発掘体験

5月4日(月) 10:00~12:00、13:00~15:00(随時)

【当日受付、定員なし、参加無料】

内容: 主に未就学児対象の砂の中から刷毛で貝殻を取り出す体験イベントです。

ミュージアム・トーク(研究員による展示解説)

3/8(日)、3/15(日)、4/5(日)、4/18(土)、5/9(土) 【当日受付、入場料必要】

時間: 11:00~11:30/14:30~15:00

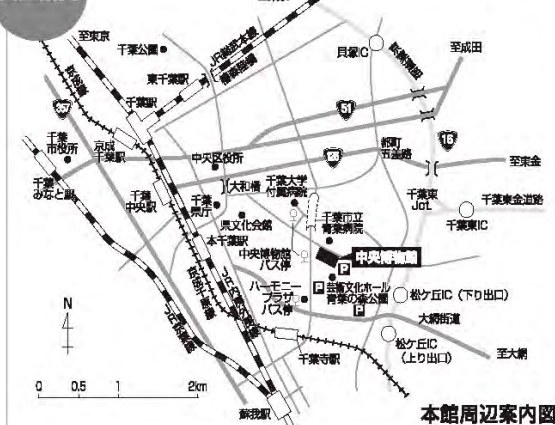
巨大な貝と記念撮影

子供の顔よりも大きなツノヤシガイ、世界最大の貝オオジャコといっしょに記念撮影ができます。



ツノヤシガイを持ってポーズ
(ツノヤシガイやオオジャコといっしょに写真撮影)

交通案内



本館周辺案内図

【電車・路線バスをご利用の場合】

- 千葉駅から:
千葉駅(JR総武線・京成千葉線)東口7番乗り場から京成バス「千葉大学病院」
「千葉大学病院・南矢作」行き、もしくは、東口6番乗り場からちばシティバス「川
戸都苑」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩7分。
- 蘇我駅から:
蘇我駅(JR京葉線・内房線・外房線)東口2番乗り場から小湊鉄道バス・千葉中央
バス「大学病院」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩6分。
- 千葉寺駅から:
千葉寺駅(京成千原線)下車徒歩約20分(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由
します)。

【自動車をご利用の場合】

京葉道路「松ヶ丘」インターから約5分。「青葉の森公園 北口駐車場」、「千葉市立青葉病
院」をめざしてください。

千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 電話043-265-3111 FAX043-266-2481